

平成30年6月18日

受講希望者各位

高圧ガス保安協会
鹿児島県液化石油ガス教育事務所
所長 秋元 耕一郎（公印省略）

液化石油ガス設備士第2・第3講習及び検定試験の実施について

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の4の規定に基づき、標記講習及び検定試験を実施しますので、受講を希望される方は、次の手順に従って申込みの手続きをされますようご案内いたします。

- 1・実施機関：高圧ガス保安協会鹿児島県液化石油ガス教育事務所
- 2・講習日時：平成30年7月11日（水）～7月13日（金）までの3日間。
講習時間は、3日間とも午前9時～午後5時（受付開始：8時30分）。
- 3・講習会場：鹿児島県プロパンガス会館 2階会議室
鹿児島市鴨池新町5-6 電話 099-250-2535
- 4・受講資格（重要）

第2講習・・・県へ「設備工事開始届」を提出している事業所において、液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験がある者。

※1年以上の経験証明は、厳正に審査しますので「代表者」が証明をしてください。

代表者：法人は社長です。やむを得ない場合は、経験証明に責任を持ちうる役員（人事権を有する方）が証明をしてください。

経験証明は、経験を有していることを十分に確認したうえで行ってください。

虚偽の経験証明を行った場合は、法令違反となりますのでご注意ください。

第3講習・・・建築配管技能士等の関連資格を有するもの

- 1・・・建設業法の規定に基づく1級・2級管工事施工管理技士
- 2・・・配管（建築配管作業）1級・2級配管技能士

5・募集定数は80名、受講料は 12,300円（非課税、検定試験料を含む）。

6・申込に必要なもの

- ① 所定の申込書・受講票（※第2講習は従来の申込書及び受講票に変更あり。）
- ② 写真1枚（縦4.5cm×横3.5cm、最近6ヶ月以内に撮影したもの）
- ③ 受講料

7・申込方法：次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ① 事務所に来所される方法
- ② 現金書留で、受講料及び申込書を送付する方法
- ③ 申込書は郵送し、受講料は銀行振込する方法

振込先 鹿児島銀行 本店 普通預金 312738

高圧ガス保安協会鹿児島県液化石油ガス教育事務所

裏面へ

8・申込期間：平成30年6月20日（水）～7月3日（火）午後5時。（厳守）

9・申込先： 高圧ガス保安協会鹿児島県液化石油ガス教育事務所

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号（県プロパンガス会館内）

電話099-250-2535

10・使用テキスト（希望される方は申込期間中に「事前注文書（別紙）」を送付してください。

テキストは、当日会場で販売します。）

液化石油ガス法（第33次改訂版） 3,600円（税込）

設備士施工マニュアル（第4次改訂版） 3,390円（税込）

設備士問題集 2,200円（税込）

11・携行品：受講票（受講票の発送日は、申込時に持参は当日、郵送は申込当日又は翌日。）

筆記具、電卓、テキスト

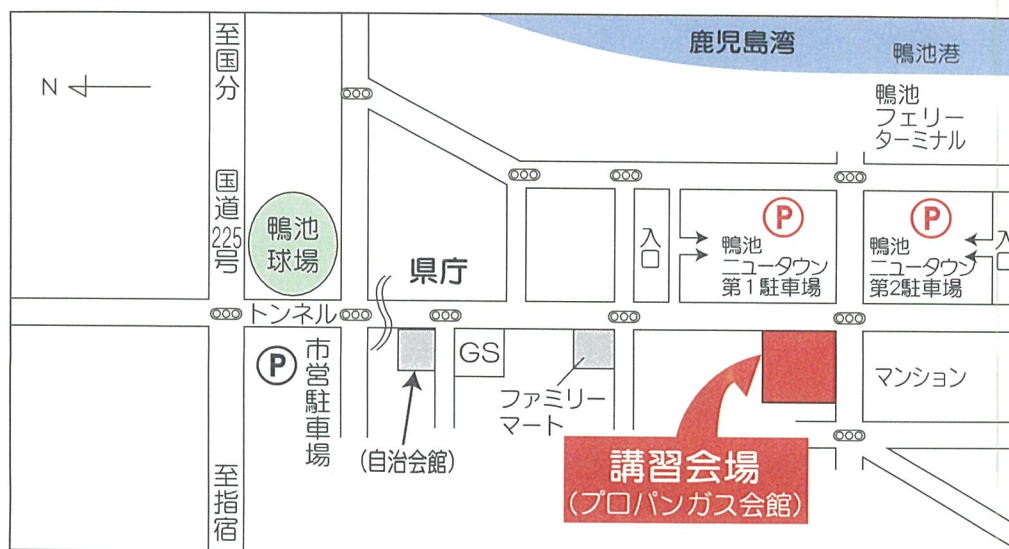
12・上記講習を3日間受講しないと、検定試験は受験できません。

13・検定日：平成30年7月27日（金）9時00分開始

14・駐車場：講習会場内は駐車できませんので、以下を御利用ください。

1、鴨池ニュータウン第1駐車場 有料：（1時間当たり 180 円）

2、鴨池ニュータウン第2駐車場 有料：（10 時間までは 600 円 その後 30 分毎
100 円）



個人情報の取扱いについて

当教育事務所は、個人情報について厳重に、適切な管理を行っています。

講習の申込受付にあたり、当試験事務所は、皆様の住所、氏名、電話番号等を収集しますが、これらの情報は講習名簿の作成や、県への報告等に使用します。

当教育事務所は、収集した個人情報を意図的に外部に公表したり、本人の同意無しに他目的に使用することは一切ありません。

液化石油ガス設備士第2講習・検定申込書

講習種類	第 2 講 習
(ふりがな)	
氏 名	
生 年 月 日	昭和 年 月 日 平成
現 住 所	〒□□□-□□□□ (電話)
事 業 所 名	
事業所所在地	〒□□□-□□□□ (電話)
連 絡 先	(連絡先名称) (電話) (FAX)

太枠内のみ記入

第 2 講 習	必須記入事項〈経験証明欄〉		事務所 確認印
	上記の者は、液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験を有することを証明いたします。 ◇ 採用 (昭和・平成 年 月) ◇ 作業経験期間 (昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月) 平成 年 月 日		※
	会 社 名 *代表者名 その他役職名： 氏名：		代表者印 役職印

(重要)*「代表者」(いわゆる社長をいう。やむを得ない場合には、経験証明に責任を持ちうる人事権所有の役員。)が証明をしてください。
 経験証明は、経験を有していることを十分に確認した上で行ってください。
 虚偽の経験証明を行った場合、法令違反となりますのでご注意ください。

実施事務所名	高圧ガス保安協会 鹿児島県液化石油ガス教育事務所
※受講番号	号

液化石油ガス設備士 第2講習 受講票・受検票

受講番号	
技能試験番号	
講習日	平成 年 月 日 ~ 日
講習会場	鹿児島県プロパンガス会館

氏 名	ふりがな	
生年月日	平成・昭和 年 月 日	
液化石油ガス 設備工業作業経験	一年以上	

写真貼付欄

写真なき場合は、受付
できません。

- ・縦 4.5×3.5センチ
- ・6ヶ月以内に撮影
- ・脱帽、正面、上半身を撮影
- ・裏面に氏名を記載

撮影年月日

平成 年 月 日

出欠確認欄

講 習		検 定	
		技 能 試 験	

上記記載内容について、間違いのないことを確認しました。

受講者氏名

----- (切り離さないで提出のこと) -----

領 収 証

氏名又は 事業所名		様
領収金額	(@12,300× 名)円也	

設備士第2講習受講料として、上記金額を領収しました。

上記金額には消費税が含まれていません。

平成 年 月 日

実施事務所名	高圧ガス 保安協会 鹿児島県液化石油ガス教育事務所	㊞
--------	------------------------------	---

----- (切り離さないで提出のこと) -----

入 金 票

氏名又は 事業所名		様
入金額	(@12,300× 名)円也	

但し、設備士第2講習受講料

平成 年 月 日

受講番号

講習種類	第3講習
(ふりがな)	
氏名	
生年月日	昭和 年 月 日
現住所	〒 - (電話)
事業所名	
事業所所在地	〒 - (電話)
連絡先	(連絡先名称) (電話) (FAX)

太枠内のみ記入 切り離さないで提出のこと

第3講習	〈受講資格証明欄〉		事務所 確認印 ※
	◎受講資格	☐ 管工事施工管理技術 ☐ 配管科修了者 ☐ 指導員免許 ☐ 配管技能士	
	所有免状番号		

実施事務所名	高圧ガス保安協会 鹿児島県液化石油ガス教育事務所
※受講番号	号

受講票及び筆記試験・技能試験受験票

※受講番号	講習・筆記試験	号	技能試験	号
(ふりがな)				
氏名				
生年月日	昭和 年 月 日			
現住所	〒 - (電話)			
写真 ※裏面に氏名を記入 (4.5cm×3.5cm)		〔講習出席欄〕		
		第1日	第2日	第3日
		筆記試験		
		初回	再受験	技能試験
		事務所証印	事務所証印	初回
		事務所証印	事務所証印	再試験
		実施事務所名	高圧ガス保安協会	鹿児島県液化石油ガス教育事務所
		〔技能試験申込受付欄〕		
		〔試験出席欄〕		

太枠内のみ記入・裏面の注意事項を読んでください

(切り離さないで提出のこと)

領収証

氏名又は事業所名	様
領収金額	(@12,300×名)円也
設備士第3講習受講料として、上記金額を領収しました。 上記金額には消費税が含まれていません。	
実施事務所名	高圧ガス保安協会 鹿児島県液化石油ガス教育事務所
平成 年 月 日	④

(切り離さないで提出のこと)

入金票

氏名又は事業所名	様	受講番号
入金金額	(@12,300×名)円也	
但し、設備士第3講習受講料		
平成 年 月 日		

設備士第2・3講習「事前テキスト注文書」

設備士第2講習、第3講習を今回受講するに当たり、講習会で使用する下記のテキスト等を事前注文いたします。

なお、講習受講日は次のとおりです。

講習受講日：平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

記

申 込 日 ：平成 年 月 日
所 在 地 ：
販売事業所名：
受 講 者 名：
T E L ：
F A X ：

品 名	単 価	数 量	金 額
液石法（第33次）	3, 6 0 0 円		円
設備士施工マニュアル	3, 3 9 0 円		円
設備士問題集	2, 2 0 0 円		円
合 計	—		円

※設備士施工マニュアルは第4次改訂版。

〈注記〉

1. 上記の事前注文品は、講習会の初日に販売（引き渡し）いたします。
2. 講習申込書と同封か、申込期間中にFAXしてください。
3. 注文漏れのないようにお願いします。
4. 上記の講習受講日は、必ずご記入ください。

※当日は、つり銭のないようご準備ください。

鹿児島県LPガス協会 FAX番号：099-250-2534